



地域を育み、大陸をつなぐ



創立の原点に回歸しよう

ガバナー月信3月

しらこぼと9号



越谷市・大相模不動尊の毎年2月3日に行なわれる節分祭りです。
一年間の皆様の厄除を祈願して参りました。

写真提供：水町 俊介（越谷南RC）

3月は識字率向上月間です

識字率の向上は1986年以来、国際ロータリーの強調事項です。識字率を向上させることにより、貧困からの脱出や、保健衛生の改善を図ります。

また、「未来の夢計画」の中では、6つの重点分野の内の1分野になっています。

“今から、ここから!!”

クラブの会員増強の目標を

今一度確認し、後半の増強を

頑張りましょう

自分のグループ、自分のクラブ、自分の手で

目標 368 増員 147 残 221

会員増強維持部門委員長 梶間順子（浦和中RC）

【第10グループ紹介】



田園ホールエローラ
日本で屈指の音響効果のある
音楽ホール



会員増強目標25頑張ろう

ガバナー補佐：小島 朗（松伏RC）

会員増強応援団：藤田亘弘PG（吉川） 中村靖治PG（吉川）

吉川・三郷・三郷中央・三郷ウェンズデー・松伏
（紹介グループ 順不同）

識字率向上月間によせて ベタギ ユニオン ハイスクール訪問

ガバナー 井橋 吉一

この度1月23日—27日にバングラディッシュのベタギ ユニオン ハイスクールを森田PDGを団長に田中(徹)、田村両PDGと国際奉仕部会委員会、そして以前WCSで学校に関わりを持った方達と訪問しました。

ベタギ ユニオン ハイスクールはバングラディッシュの第2の都市チッタゴンより車で1時間半程です、日本からはバンコク、ダッカ経由でチッタゴンまで20時間程掛かりました。

バングラディッシュは国土面積が北海道の2倍程で人口1億6千万人という人口密度が非常に高く、そして国民の平均月収は2千5百円で世界で最も貧しい国です、しかし経済成長は高く街は活気があります。

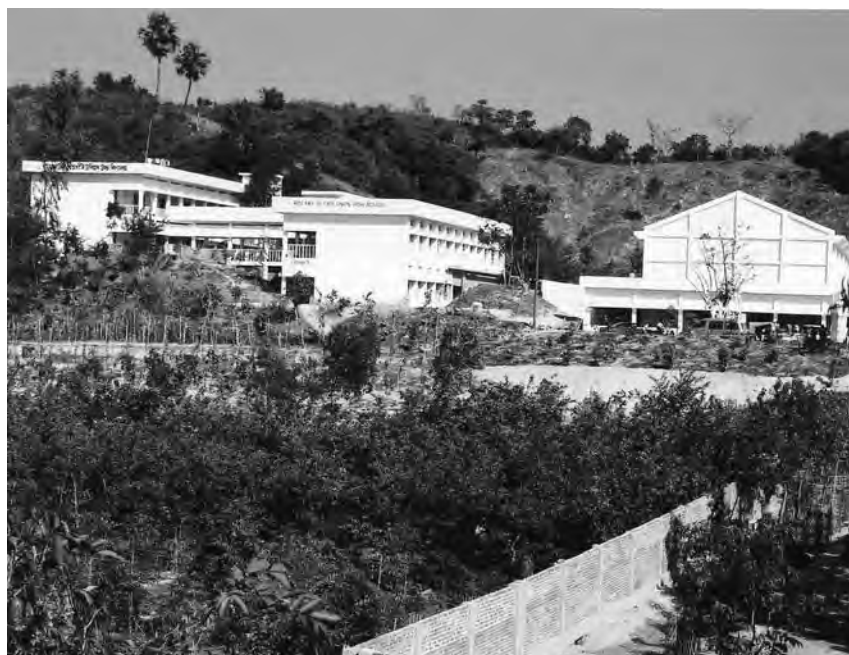
2770地区とベタギ ユニオン ハイスクールの関わりは元米山奨学生のチョウドリさんがベタギ村にハイスクール建設の熱い思いを、「ロータリーの友」に「私の小さな夢」の記事を投稿してからです。その後1988年2月に秋山博PDGと金子PDGがベタギ村に訪問して、建設が具体化して進みました。

そして学校は1995年の12月に完成しました。施設の概略は生徒900名収容できる教室棟が2棟と700名を収容できる講堂を併せて3棟です。その他別棟に職業訓練所があります。

私たちがベタギ ユニオン ハイスクールを訪問した時は700名の生徒が道路の両わき一列に並んで「こんにちは」の挨拶で出迎えを受け感激しました。

その後各教室に入ると一教室100人位の生徒で各教室を廻って日本からお土産の筆記用具とノートを一人ひとりに手渡すと「ありがとう」の言葉と礼をつくした受け取る姿勢に気持ちが高まりました。そして講堂に於いて歓迎式典が行われ、両国の国歌を斉唱しましたが「君が代」は日本語で生徒全員が大きな声で歌い、生徒代表による歓迎の言葉も日本語で挨拶されて更に感激しました。

この度の訪問で2770地区と各ロータリー・クラブによる学校建設は識字率向上に大きな貢献されたことを再確認しました、また今後継続して学校運営する為の支援は必要と思います。





国際協議会2012-13 RI会長ノミニースピーチ

2012-13 RI会長 田中 作次

私は中学での作文で、「総理大臣」になりたいと書きました。しかし、実際に政治家になりたかったのではありません。私にとって、「総理大臣」になることは、将来、どんな職業に就いても、トップであり、最高の仕事をすることを意味しました。私は、そのように目指して努力をしてきましたし、いまでもそのことを目標としています。

私は、かなり前にロータリーに入会して以来、職業奉仕こそロータリーの価値であると固く信じてきました。職業奉仕は、すべての職業を尊いものとして扱い、国を指揮しようと靴を磨こうと、各職に従事する人は品位と誇りを持って持分の能力を最大限に発揮するよう促します。

2012-13年度のRI会長とし指名されたことを光栄に思います。これからは、自分に与えられた新しいチャレンジに立ち向かい、ロータリ



次期事務総長

ーが直面するチャレンジを支援することが私の務めです。

ロータリーはこれまで数々の成功を遂げてきました。ただし、世界はいままでにない速さで変化しています。私たちが、これからも奉仕と親睦を継続させるためには、いままでの力と伝統を保ちながら変化のチャレンジに立ち向かわなければなりません。

国際ロータリーがトップであり最高の組織であり続けるには、クラブが強くなるよう支援しなければなりません。どのロータリアンも、どうすればクラブがより良くなるかを意識する責任があると考えます。また、私たちはリーダーとして、クラブが実質的により強力になるよう、アイデアを与え、ビジョンをもって指導することが私たちの責任であると考えます。

強力なクラブは、親身になってお互いに気配りをする会員がいます。

強力なクラブは、異なる年齢層や性別を含む多様性があり、包容的なクラブです。

強力なクラブは、興味深い例会を開きます。

強力なクラブは、会員の魅力あるクラブへの



会場となったホテル

希望と社会のニーズに応えます。

強力なクラブは、すべての会員が積極的に活動に参加します。

「何かを遂行するには、忙しい人をお願いしなさい」と言われます。多忙な人は、時間を有効に使い、仕事をすばやく成し遂げます。忙しい人に入会してもらうには、その人たちの時間を無駄にすることはできません。例会は有意義であり、すべてのロータリーの活動は楽しく、やりがいがあるものでなければなりません。

職業人に、毎週2時間か3時間を例会のために割くよう求めることはできません。そのような例会は、現代の職業環境では現実ではないのです。私たちこそ今の現実にはまるようにしなければなりません。

今日のロータリアンは、多くの責任を負い、相競合する要請でやりくりをしています。そこで、私たちのほうで調整を行なえることの例として、朝食例会の代わりに夕方の例会を行なうことができます。また、忙しい会員が、一日を効果的に利用する計画を立てられるよう、例会の開始と終了時間を厳守することも大切です。または、もっと会員の費用をもっと合理的なものにすることも代替案として考えられます。こ



テーマ発表の瞬間

のような変更は、より容易に実行でき、次世代のロータリー・リーダーになる会員に魅力的なことでしょう。

ビジネスでは、良い製品を作り、正直に宣伝することは、利益を出すカギとなる原則です。新しいロータリアンが入会するには、会員になる魅力を作り上げ、率直に会員の特典を示すべきです。そうすれば、ロータリーへの入会は、特権であり、社会に貢献する手法の一つであると見受けられます。このような価値ある恩恵を、たとえ責務や時間の競合が起きても、会員を簡単に手放すことはないはずです。

ロータリーに入会する理由は人それぞれですが、私たちはロータリーによって幸せであるから会員として続けているのです。ロータリーは、私たちに他人に悦びを与える機会を与えてくれるので、私たちを幸せにしてくれます。

今日、ロータリアンとして、また、元役員として皆様とご一緒できたことを光栄に思います。これからのロータリーでのリーダーシップのチャレンジに向けて、皆様のご支援とご指導をお願いいたします。皆様と時間を共にすることができ、感謝いたします。



チームジャパン

国際協議会に参加して



米国カリフォルニア州サンディエゴにて、2011年1月16日から22日に渡り国際協議会に参加させていただきました。世界中のガバナー・エレクトとその配偶者、そしてRI役員やティーチングスタッフ併せて約千数百人のロータリアンが集まりました。

初日のRI会長エレクト主催の晩餐会に続いて翌日からは、朝から夕方まで本会議とセッションが続きました。いわゆる、「入りて学び」の時間です。途中国際夕べの祭りや国際親善晩餐舞踏会を兼ねたグランドマーチ、私達「チー

ガバナー・エレクト 三 國 明

ムジャパン」はエイサー踊りを披露し好評を博しました。その後、会長エレクト主催の昼食会を兼ねたエレクトの写真撮影があり、最後の日には会長エレクト主催の「出でて奉仕せよ」晩餐会で幕を閉じました。

本会議や晩餐会では、各国のガバナー・エレクト同士が名刺交換と自己紹介をし、ロータリアンの「世界はひとつ」という雰囲気をもっていることができました。ロータリー版 "We are the World"では、自然とスタンディング合唱となり、ロータリアンの一体感と連帯感で、胸が熱くなりました。

その他ニューオリンズ国際大会とバンコク国際大会の推進プログラムもありました。ニューオリンズ国際大会のプロモーションでは、「聖者の行進」が演奏され、感動的でした。

カルヤン・パネルジRI会長エレクトからの基調講演では、ロータリアンの博愛の心が強調され、次のようなテーマが示されました。

2011－2012年度テーマ

"Reach Within to Embrace Humanity"

『こころの中を見つめよう博愛を広げるために』

「深く自己を見つめることによって、人類が皆、同じ夢、同じ希望、同じ願望、同じ問題を分かち合っていることを、理解していただきたいのです」



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために



職業奉仕研修会報告

職業奉仕部会長 清水 裕次

1月28日（金）午後2時よりラフォーレ清水園において、月末のお忙しい中約210名のロータリアンが毎年恒例となっております職業奉仕研修会に参加されました。今年は井橋ガバナーの希望もあり講師に地区内パストガバナーのお二人の方をお願いをいたしました。「職業奉仕の理論と実践について」というタイトルのもと熱心に意義ある研修会でありました。研修会の前に久喜菖蒲RCの飯島誉夫パストガバナー補佐に当2770地区内の菖蒲町が生んだ日本初の林学博士の本多静六先生についてのお話があり、改めて本田博士の偉業を学びました。そして講演の1部として「職業奉仕の理論」として北清治パストガバナーに解りやすく、そしてロータリーの歴史も踏まえて熱心に御講演なされ参加された多くのロータリアンが勉強したものと思っております。「ロータリーとは利己と利他との調和が目的である」とつくづく私自身思いました。2部では「職業奉仕の実践について」として津田健三パストガバナーにプロジェクターを使用し分り易く御講演を頂きました。特にご自身の会社の経営理念などは非常に参考になったと思います。＜不況の今こそ職業奉仕・経営とは遠くはかるものである＞私自身に心に残った言葉であります。3部構成で非常にタイトな内容でしたが大変意義ある研修会であったと思っております。参加された多くのロータリアンにそしてお二人の講師のパストガバナーに感謝申し上げます。



あいさつする清水裕次職業奉仕会長



津田健三パストガバナー



北清治パストガバナー



飯島誉夫パストガバナー補佐

IM 報告

第1・第2グループ合同IM報告

第1グループガバナー補佐 佐伯 鋼兵

第2グループガバナー補佐 篠原 唯史

テーマ：「ロータリーの魅力」

第1・第2グループ合同IMを1月22日（土）浦和ロイヤルパインズホテルで（14：30～20：00）で開催。ご来賓でさいたま市長清水勇人様のご臨席を始め、井橋吉一ガバナー、歴代パストガバナー、多くの地区役員及び会員各位の総勢300名のご参加を頂きました。第一部は「ロータリー講演会」で、パストガバナー半田昭雄様に「田中作次RI会長の誕生を祝う」と基調講演、記念講演では、中央群馬脳神経外科病院理事長の中島英雄様による「新春初笑い・笑いの効用」及び落語をご披露いただきました。

第2部の懇親会（賀詞交歓会）では、IM特別企画SKD OG STASのラインダンス等で「レビュー」の世界をご堪能いただけたことと存じます。このIMが10クラブの会員増強を推進する活力となりましたなら幸いです。実行委員会、事務局各位のご協力とご参加いただいた皆様に感謝申し上げます報告といたします。（ポリオ撲滅募金額81,000円）以上。



IM 報告

「ロータリーの原点をみつめ地域への感謝」

第8Gガバナー補佐 神谷 治善

2011年1月29日（土）、越谷コミュニティセンターに於いて井橋ガバナーをはじめ多くのご来賓の参加のもと盛大に開催することができました。

I部は式典と、講師に加藤玄静様を迎え「ロータリーの心」を講演して頂きました。II部では越谷5クラブによる奉仕活動の発表をいたしました。III部の合同新年会では、歌ありダンスありの和やかな会となりました。



IM 報告

「第3グループのロータリー活動」

第3グループガバナー補佐 野原 哲夫（さいたま櫻RC）

2011年2月8日（火）ラフレさいたま櫻ホールにおいて、数多くの御来賓及びロータリアン等の参加を戴き盛大に開催いたしました。

会員の栽培した洋蘭を会場一杯に飾り、例年にない看板等による会場設営で雰囲気も明るく、米山奨学生の司会アシスタントで始まりました。

一部の講演は、中国の美容師業界で革命を起こした33歳の朝倉禅先生による、イギリス留学体験や日本での常識を超越したイベント実施、中国北京での挫折から最前線での活躍などの話に、参加したインターアクト生や企業の青少年、海外派遣コンサル等一般の方々も釘付けになりました。

その後の、6クラブ活動報告では、それぞれのクラブの特色が明らかになり更にグループの理解が深まりました。

懇親会では、各クラブ対抗演芸大会で隠れた才能を持っている仲間がいることを認識しました。充実したIMの余韻を感じながら、今後積極的に会員増強目標達成に邁進したいと願っております。



第23回全国ローターアクト研修会

ローターアクトライラ委員長 神戸 廣通



2月11日・12日の二日間、雪の舞い散る中、大宮ソニックで行われた第23回全国ローターアクトの研修会が皆様の大切な浄財のお陰で、無事に開催する事が出来ました。

我が2770地区（埼玉南東部）と日本で最も古い川越RACを持つ2570地区（埼玉西北部）の



ローターアクターが全勢力を結集して7カ月以上かけ、けして派手では無いが手作りの感動に残る大会になったと思います。

全国から750名を超える参加があり、上田埼玉県知事、清水さいたま市長の祝辞、引き続き両地区西川・井橋両ガバナー、北担当諮問の歓迎の辞で本会議がスタート、基調講演後にロータリーとローターアクトの代表者会議が清水園にて開催、同時に他の方は一般会として博愛（福祉体験）・伝統愛（風作り体験）・博愛（手話体験）・地元愛（鉄道博物館）に分かれ体験していただきました。

代表者会議の「ロータリー部門」は、両地区の地区担当委員会が進行役を務め、全国から集まった各地区ローターアクト委員長がグループディスカッション形式でローターアクトの現状



と未来について語り合いました。

我が地区でも沢山のクラブの会長様及び個人登録者をいただきましたが、一般会に参加出来なくてもご登録をしていただき、心より感謝申し上げます。こんな不安定な世の中に、これぞロータリーファミリーの助け合いの精神だと感動しております。



当地区で初の全国ローターアクト研修会でしたが、新世代が第5の奉仕部門となった事で、これからは、提唱クラブだけでなく、すべてのクラブで協力し合って若者達を育てて行き、将来素晴らしいロータリアンとなって帰って来るよう願っております。

本当に有難うございました。





「財団奨学生合同オリエンテーションの報告」

財団奨学小委員長 藤原 忠雄

2月5日（土）13：30点鐘

2570地区と2770地区との奨学委員会：「財団奨学生合同オリエンテーション」を北坂戸：坂戸文化施設「オルモ」で開催しました。

今までは、当地区に来て合同で年1回開催して居りましたが、今年は2570地区にて開催したいとの事で、そのようにして良かったと思いました。

派遣奨学生スピーチテーマ

『留学先で何を学び、帰国後それを如何活かすか』

2570地区小池部門委員長の点鐘で始まり、岩淵財団委員長の『未来の夢計画』の講義、三浦曜子さん、吉野ゆあささんの帰国報告が終わり、オリエンテーションも4回目となりますと、奨学候補生も発表には慣れてきまして、なかなか上手に的をつかみ自分なりの、意見を発表をして居りました。

それが終わって、17：30から何時ものように、懇親会を開き意見交換をしてお開きとなりました。

出席者：2570地区 奨学候補生 望月里紗、工藤聖彦、田邊 信

学友：円谷幸子、西帯野なぎさ 吉野ゆあさ……帰国報告

財団部門委員長：小池貞作

奨学学友委員長：松本光司

副委員長：福山健朗

学友委員：横川福治、平井 博、阿部隆義、清水和之……他RCメンバー12名

2770地区 奨学候補生：武笠由以子、武田和久、アーサン・バダルル

第8期世界平和フェロー：三浦曜子……帰国報告

財団委員長：岩淵 均

財団部門副委員長：下 和雄

ポリオプラス委員長：橋本成善

補助金委員長：鈴木英男

世界フェロシップ小委員長：大場秀夫

学友小委員長：渋谷廣慶

奨学小委員長：藤原忠雄、増淵一夫、岡田和雄、和井田昇

学友会会長：鈴木五郎

副会長：小泉由美子

「ポリオ撲滅チャリティーフェスティバル」開催

ポリオ・プラス委員長 橋本 成喜



開場を待つ聴衆と準備万端のスタッフ

この度のポリオ撲滅チャリティーフェスティバル（川口 リリアホール 1月30日）に際しましては、格別なる御理解と御協力を賜りまして、誠に有難う御座います。

お蔭様にて大勢の皆様が御来場を頂き、開催する事が出来ました。

偏に、ロータリアンの皆様の御蔭と、厚く御礼申し上げます。

特に今回は、レイ・クリングスミスRI会長のテーマ「地域を育み、大陸をつなぐ」に基づき「ロータリアン以外の人々にロータリーの目的と活動を説明する事」を目標として、広く一般市民の皆様にごチケット販売をお願い申し上げ、楽しく有意義にロータリーを理解して頂く為に【倍賞千恵子トークショーと思い出の紅白歌合戦】を計画致しました。

計画通り当日は、大勢の市民が駆け付けてくれ、1階から3階までの2,000の客席がほぼ満員になる盛況でした。

オープニングでは、井橋 吉一 ガバナーと岩渕 均 実行委員長の挨拶に続いて、ポリオ撲滅のために、今回のチャリティーフェスティバルの収益金の目録が、岩渕実行委員長から井橋ガバナーに渡されました。

倍賞千恵子トークショーでは「歌うこと、演じること、そして生きること」というテーマで、歌を交えながら約1時間に亘る熱演でした。疎

開先でのお話から、「NHKのだ自慢」で「里の秋」を歌い鐘を三つ鳴らしたと、松竹音楽舞踊学校に入り首席で卒業、芸能界に入るまでのエピソード、1961年に松竹にスカウトされ松竹映画「斑女」でデビュー、1962年に「下町の太陽」で歌手デビュー、そして渥美清さんと永年共演した映画「男はつらいよ」の秘話、また、渥美清さん、山田洋次監督から学んだことをお話され、観客から大きな拍手を受けておりました。

最後に自分は、「今から ここから」と言う言葉が好きで、どんなに辛い大変なことがあっても、この言葉で奮起していると言っておられました。

また、第一部が終わった所で、川口市長岡村幸四郎様が駆けつけて下さり、「歓迎の挨拶と共に、今後とも、もう少しで終結しようとしているポリオ撲滅にロータリアンを初め、皆様にご尽力を頂きたい。」との励ましの言葉を頂きました。

「再現！思い出の紅白歌合戦」は、白組がジェリー藤尾、錦野旦、三善英史（各敬称略）の3人、赤組は園マリ、山本リンダ、伊藤咲子（各敬称略）の3人で、「NHK紅白歌合戦」に出場した当時の思い出を語りながら、それぞれの



市民とロータリアンで会場は満員

ヒット曲を歌い優勝を競い、トリは、ジェリー藤尾が「遠くへ行きたい」を熱唱し会場一杯の拍手の中で締めくくって下さいました。

紅白の優勝競いは、僅かの差で白組が勝ちました。最後に全員で「蛍の光」を合唱し、幕を閉じましたが、ご出席の皆さん全員が、当時の「紅白歌合戦」を懐かしく思い出されていたようです。

当日は、埼玉新聞社およびテレビ埼玉が、取材に来てくれました。新聞記事として2度掲載され、テレビには5分間の放映がなされ、「ロータリーの公共イメージ向上」に一役買うことができたものと自負しています。

ロータリー財団では、一日も早く世界からポリオを無くする為に、そして2012年6月までに、2億ドルをポリオ撲滅の為に集める事を目標に努力しております。



園マリとジェリー藤尾の軽妙なトークも

ポリオ（小児麻痺）は、過去の病気ではありません。世界では、まだ沢山の子供たちが苦しんでおります。

今後とも「超我の奉仕」にて、ポリオ撲滅に向かって御理解、御協力をどうぞ、よろしくお願い申し上げます。

全国高校英語ディベート大会

新世代育成・イクターアクト 西山 育昌



高校生英語ディベート

世界大会出場を決め、喜びいっぱいのインターアクト部の生徒ら

市立浦和が全国制覇

64校が出場した「第5回全国高校生英語ディベート大会」で、さいたま市立浦和高校インターアクト部が、初優勝を挙げた。来年度はスコットランド・ダンディーで行われる世界大会に出場する。部員たちは「日本代表の名に恥じないよう、すべての面でレベルアップする」と意気込んでいた。

全国大会は18、19日、岐阜県で開催された。討論のテーマは「日本は移民政策を大幅に緩和すべきか」。

市立浦和のメンバーは「判定が出るまで勝ったかどうか不安な試合もあった」というが、同校は予選5試合を全出場校中4位の高得点で突破。4校による決勝トーナメントでは、準決勝、決勝とも4人の審査員のうち4人の支持を得て快勝した。

大会前は「終電近くまで試合形式で練習し、練習した」と副部長の小川美苑さん（2年）は、上田由紀乃さん（同）は「納得いく討論がでないスランプもあったが、試行錯誤して克服した」と振り返る。

「世界大会ベスト16を目指して頑張る」。部長の安藤明日香さん（同）は力強く語った。

昨年の暮れの全国高校英語ディベート大会で、地区インターアクトのさいたま市立浦和高校（浦和東ロータリークラブ）が見事全国優勝し、今年8月18日からスコットランド・ダンディーで行われる世界高校生英語ディベート大会に参加することになりました。

今年度の討論のテーマは、日本は移民政策を大幅に緩和すべきか。「練習試合や県予選で同じ主張を繰り返したので、うちの主張はばれれば良かった」と顧問の浜野先生が言っておられましたが、それでも決勝戦はジャッジ5人中4人の支持を得て圧勝だったそうです。

ディベートコンテスト大会とは、対抗する2つのディベートチーム（4名編成）が与えられた論題について賛成と反対に分かれ話す順番や時間などの一定のルールに基づいて議論を行い審査員も厳密なルールに則り審査を行い、より説得力のあるチームを選び勝者とするコンテストです。

さいたま市立浦和高校インターアクト部の世界大会での活躍を期待したいと思います。

公式訪問レポート

▶ 桶川 RC ◀



例会日 平成22年7月14日(水)
 会長：長島 修／幹事：新井 洋臣
 井橋ガバナー、第5グループ小畑ガバナー補佐、地区副幹事の澤田様をお迎えしての公式訪問を開催いたしました。

当日は、井橋ガバナーから「クールビズなのでノーネクタイで話しましょう」とご配慮頂き、和やかな雰囲気の中、大変有意義な協議会となりました。井橋ガバナー有難うございました。

▶ 三郷 RC・三郷中央 RC・三郷ウエンスデー RC ◀

例会日：平成22年9月4日(土)

三郷 RC

会長：豊田 茂雄／幹事：飯嶋 隆

三郷中央 RC

会長：沖 良男／幹事：橘 和宏

三郷ウエンスデー RC

会長：東 秀文／幹事：福島 英一

9月4日、井橋ガバナー、小島ガバナー補佐をお迎えして、三郷 RC、三郷中央 RC、三郷ウエンスデー RC、3クラブ合同の公式訪問が行われました。例会では、パソコン・プロジェクターを使用し、地区の運営方針等を熱心に説明していただきました。また、クラブ協議会では、各クラブの発表に対して適切なアドバイスを頂き、各クラブ今後の活動におおいに勉強になりました。

合同例会にすることにより、他のクラブの活動が見えて今後のクラブ運営に勉強になりました。暑い中、ご指導を頂き有り難うございました。



越谷東RC

例会日：平成22年12月9日(木)
 会長：株竹 眞次／幹事：大野 祐肇
 井橋ガバナー・神谷ガバナー補佐・
 中島地区幹事・平野地区副幹事・小林
 地区副幹事・新井地区大会幹事をお迎
 えし、ガバナー公式訪問例会を開催い
 たしました。

私どもの公式訪問は最後から2番目
 の79番目となりましたが、会長・幹事
 面談から始まり、例会、新入会員の入
 会式、ポールハリスフェローバッジ贈
 呈式、クラブ協議会、懇談会（お茶会）と盛りだくさんの予定は緊張感をもって、しっかりと開催することが
 できました。本当に有意義な1日でした。特に井橋ガバナーの卓話は分かり易く話され、RIのテーマ、方針に
 ついて全会員が理解できたことと思います。懇談会においても会員の質問に対し、率直にお答え（アドバイス）
 を頂き感謝申し上げます。今後ともご指導を頂き、より良いクラブ運営をしていきたいと思っておりますので宜しく
 お願い申し上げます。



会員増強 “今から、ここから!!” カウントダウン

	ガバナー補佐	目標	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	累計	目標まであと
第1グループ	佐伯 銅兵（浦和南）	23	4	3	1	1	0	0	0	9	14
第2グループ	篠原 唯史（浦和北東）	23	8	1	1	2	2	2	1	17	6
第3グループ	野原 哲夫（さいたま樺）	37	10	2	3	3	1	3	0	22	15
第4グループ	小野寺 芳彦（大宮北東）	37	4	0	2	2	0	6	2	16	21
第5グループ	小畑 正勝（鴻巣水曜）	34	4	1	2	2	0	1	2	12	22
第6グループ	大宮 英男（春日部南）	29	4	1	3	0	1	0	0	9	20
第7グループ	石井 明（幸手中央）	27	1	2	1	2	1	0	0	7	20
第8グループ	神谷 治善（越谷南）	38	6	4	1	1	2	2	2	18	20
第9グループ	牛山 信康（草加）	35	3	3	1	1	1	0	1	10	25
第10グループ	小島 朗（松伏）	25	2	1	0	2	0	0	0	5	20
第11グループ	江口 正史（川口南）	29	2	2	5	0	0	0	1	10	19
第12グループ	遊馬 幸義（蔵）	31	4	2	0	3	0	1	2	12	19
合 計		368	52	22	20	19	8	15	11	147	221



第9回 ロータリーの友

ロータリーの友地区委員 瀧田 和雄（岩槻中央RC）

≡≡≡ “4月は雑誌月間です。『友』について語らいの場を！” ≡≡≡

この時期になりますと、皆様のクラブでは次年度に向けての動きが活発になってまいります。しかし、残された時間は十分ありますので、年初からお願いをしておりました『ロータリーの友』についてのクラブフォーラムを開催していただきますよう再度お願いをさせていただきます。クラブフォーラムの手法は、各クラブでそれぞれの会員数に応じて様々ですが、皆様に二つの方法を御提案させて頂いております。

会員数20～30名前後のクラブの場合はセッション形式が有効であり、それ以上の会員を有するクラブでは家庭集会の開催が良いと考えます。

少人数のクラブの場合は次の方法をお勧めします。セッションリーダー1名と書記1名を選定。セッションのテーマを3つ位考える。
例：1）『ロータリーの友』を読んだ感想2）

『ロータリーの友』の内容への提案3）『ロータリーの友』をベストセラーにするには…等。全員に事前に読んで参加してもらい、全員に発表の機会を持ってもらう。最後に書記にセッションの結果を纏めてもらうか、後日文章にして配布する。

多人数のクラブの場合は家庭集会の開催が

ベターであると考えます。先ず会員を3つか4つのグループに分けていただきます。各グループ毎にセッションリーダー1名と書記1名を選定。事前に『ロータリーの友』を読んで参加してもらうのは当然であります。この場合はグループで討議して頂く内容をグループ毎に異なったテーマで話し合いを持っていただくことも一考かと思ひます。検討いただいた内容を各グループ毎にどなたかに例会で発表していただき、雑誌委員長・ロータリー情報委員長などに総括していただくのが肝要かと思ひます。

多くのクラブでは4月の雑誌月間に『ロータリーの友』の卓話を希望されておられますが、『ロータリーの友』の内容を理解し、よりよい雑誌にして頂くのはロータリアン皆様の参加であります。『ロータリーの友』は皆様の投稿によって出来ております。皆様の参加がなければ発行出来ません。どうか『ロータリーの友』を皆様のお力で素晴らしいものにしようではありませんか。

もし、出来ましたらセッションの結果をガバナー事務所までご報告いただければ編集の参考にさせていただきます。ご協力お願いします。

情報の泉である友の活用を



連載

こんにちは、職業奉仕委員会です No.8

職業奉仕委員長 川上孝次郎（藤RC）

日本のロータリーは昭和初期、軍閥の弾圧を受けました。ロータリークラブというのはアメリカに本部があり、「アメリカのスパイの手先だ」と、軍閥があらゆる弾圧を加えました。昭和八年、京都RCに右翼の壮士の一団が押しかけました。時の会長は、京都電灯の社長でありました石川芳次郎氏。石川会長は、「ロータリークラブというのは世界的な組織であって、私たちは皆、良質な職業人です」職業を通じて世のため人のために働いているので、決して国の利益に反することではありません」と言ったのですが、納得してもらえず「証（あかし）を立てろ」と迫られました。

そこで石川会長は、証を立てるために二つの条件を提案しました。それが、例会で「君が代」を斉唱することと、例会場に「日の丸」を掲揚することでした。その後、ロータリークラブの例会では「日の丸」を掲げ、「君が代」を歌う慣例ができました。これは、私たちの先輩が軍閥の弾圧を逃れるために、血のにじむような思いで開発した慣例であります。したがって、皆さんは、例会でただ何となく「日の丸」を掲揚し、「君が代」を歌うのではなく、そのことを心にとめておいていただきたいと思います。

1936年、2：26事件（2月26日～29日にかけて、日本陸軍皇道派の影響を受けた青年将校らが1483名の兵を率いて「昭和維新断行・尊皇討奸」を掲げ起こしたクーデター未遂事件）が起きた。そして、その翌年の7月に、日華事変（日中戦争のことで日本は日華事変と呼んだ）が勃発した。それは、止ることなく、ついに1941年12月太平洋戦争へとつながっていった。

こうした情勢の下にあって、ロータリーはどうあるべきかの議論は、内外から起きた。ロータリアンは祖国に忠誠であるべしとする、ロータリーの本義は、到底、一般の理解を得られるものではなかった。国際団体であるという理由だけで、ロータリーは、反戦的であり、亡国的であると断じる一般の誤解は、重圧となって、ひしひしとロータリアンに襲いかかって来た。そこで、対策として、日満だけのロータリー組織を新設してR.I.から独立した形をつくり、国際的なつながりを制限した組織形態によって、一般の誤解を和らげ、他面、国内の一般情勢の影響から逃がられずに動揺する会員の気持ちを、日満独自の運営という提案によって収拾し、内部結束を保持しようとしたのであった。



連載

第8回ロータリー情報ニュース

**四大奉仕部門が、国際ロータリーによって
承認されたのはいつでしょう**

長期計画・ロータリー情報委員長 鈴木 操 (越谷RC)

ロータリーが成長するにつれて、その慣習も複雑性を増し、国際ロータリーが「ロータリーとは何か？」という質問に簡単明瞭たる答えを出すことが難しくなりました。

ビビアン・カーターは、「ロータリーは3車線道路に似ている」という結論に辿り着きました。ロータリアンがクラブで奉仕する車線、職業に奉仕する車線、そして地域社会で奉仕する車線です。1927年、ベルギーのオステンド大会で案件として提出されると、圧倒的多数で承認されました。この3車線は、採

択はされたものの、ロータリーの中には国際平和と親善をロータリーの強調事項に追加すべきと言う意見もありました。時がたつにつれて、「ロータリアンは国際関係の改善に専念すべきだ」という考えがロータリアンに浸透していきました。1928年のミネアポリス大会では、国際奉仕を、以降「ロータリーの四大奉仕部門」と呼ぶようになった奉仕部門の最後の項目として、満場一致で承認しました。

文庫通信
(281号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万3千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

- ◎「クラブを活性化し、未来への夢を持とう！(RI長期計画とクラブ活性化)」南園義一 2010 22p (D.2780)
- ◎「水・保健と飢餓・識字率向上の青森県版を作ろう」黒田正宏 2010 6p (D.2830)
- ◎「ロータリーの目指すもの」藤川享胤 2010 9p (D.2550)
- ◎「地区リーダーの皆様へ」山本茂生 2010 5p (D.2690)
- ◎「中国の教育現場でロータリーの精神を」金美林 2010 5p (D.2640)
- ◎「日韓によせるロータリーの希(ねが)い」崔相龍 2010 5p (D.2780)

[上記申込先：ロータリー文庫 (コピー／PDF)]

地区大会記念誌より

- ◎「RI会長代理挨拶・RI現況報告」ビチャイ・ラタクル 2010 7p (D.2660)
- ◎「"THE POWER OF ONE"のいわれ」渡辺好政 2010 3p (D.2500)

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15
黒龍芝公園ビル3F
TEL (03)3433-6456 FAX (03)3459-7506
http://www.rotary-bunko.gr.jp
開館＝午前10時～午後5時
休館＝土・日・祝祭日



ロータリー財団

大口寄付 68,650 \$



恩田勇次郎

(八潮)

平成23年 1 月26日

大口寄付 35,223.23 \$
ベネファクター

岩 渕 均

(浦和)

平成22年12月30日

M・P・H・F(8)



田 中 和 郎

(草加イブニング)

平成22年11月25日

M・P・H・F(4)



河 野 雅 昭

(越谷東)

平成22年11月26日

M・P・H・F(4)



鴨 田 博 司

(さいたま新都心)

平成23年 2 月 1 日

M・P・H・F(3)



斎 藤 光 人

(浦和北)

平成22年10月28日

M・P・H・F(3)



三 浦 捷 之

(浦和北)

平成22年11月25日

M・P・H・F(3)



金 子 幸 重

(岩槻東)

平成22年11月30日

M・P・H・F(3)



鈴 木 眞

(浦和)

平成22年12月30日

M・P・H・F(3)



早 稲 田 一 也

(浦和)

平成22年12月30日

M・P・H・F(2)



仲 文 成

(越谷中)

平成22年12月 3 日

M・P・H・F(2)



秋 元 善 行

(戸田西)

平成22年12月24日

M・P・H・F(2)



尾 辻 秀 龍

(川口南)

平成22年12月28日

M・P・H・F(2)



星 野 晃 輝

(浦和)

平成22年12月30日

M・P・H・F(2)



佐 藤 常 一

(草加南)

平成23年 1 月20日

M・P・H・F(2)



岡 田 栄 一

(上尾西)

平成23年 1 月26日

M・P・H・F(1)



高 橋 啓 蔵

(浦和北)

平成22年10月28日

M・P・H・F(1)



会 田 小 弥 太

(草加イブニング)

平成22年11月25日

M・P・H・F(1)



河 井 孝 夫

(草加イブニング)

平成22年11月25日

M・P・H・F(1)



篠 宮 時 雄

(草加イブニング)

平成22年11月25日

M・P・H・F(1)



星 野 眞 一

(浦和北)

平成22年11月25日

M・P・H・F(1)



志 賀 司

(浦和)

平成22年12月30日

M・P・H・F(1)



中 島 道 宏

(浦和)

平成22年12月30日

M・P・H・F(1)



前 田 尚 慶

(浦和)

平成22年12月30日

P・H・F



伊 藤 巖

(浦和北)

平成22年10月28日

P・H・F



八 木 光 雄

(浦和北)

平成22年10月28日

P・H・F



大 塚 嘉 一

(草加イブニング)

平成22年11月25日

P・H・F
ベネファクター

辻 村 大 司

(浦和)

平成22年12月30日

P・H・F



宮 崎 泰

(浦和)

平成22年12月30日

P・H・F



仁 科 俊 夫

(さいたま新都心)

平成23年 2 月 1 日

ベネファクター



渋 谷 栄 一

(さいたま新都心)

平成22年11月 9 日

訃報 ◆ 下記の通り当RCの会員がご逝去なされました。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

眞々田照雄 様
(越谷北)

平成22年12月24日 享年82歳

菊池三郎 様
(越谷)

平成23年 1 月 8 日 享年70歳



米山奨学会

米山功労者メジャードナー(31)



恩田勇次郎
(八潮)
平成23年1月26日

米山功労者メジャードナー(24)



北 清 治
(浦和東)
平成23年1月27日

米山功労者マルチプル(8)



渥美寛之
(八潮イブニング)
平成22年12月21日

米山功労者マルチプル(8)



尾辻秀龍
(川口南)
平成22年12月28日

米山功労者マルチプル(7)



高野 剛
(鴻巣水曜)
平成23年1月27日

米山功労者マルチプル(7)



津田健三
(鴻巣水曜)
平成23年1月27日

米山功労者マルチプル(6)



矢作守正
(浦和北)
平成22年10月28日

米山功労者マルチプル(6)



金子洋三
(浦和東)
平成22年12月22日

米山功労者マルチプル(5)



星野和央
(浦和北東)
平成22年12月24日

米山功労者マルチプル(4)



小田嶋 弘
(蕨)
平成22年12月21日

米山功労者マルチプル(4)



山際幸平
(蕨)
平成22年12月21日

米山功労者マルチプル(4)



久保田有一
(鴻巣水曜)
平成23年1月27日

米山功労者マルチプル(3)



斎藤光人
(浦和北)
平成22年10月28日

米山功労者マルチプル(3)



川上孝次郎
(蕨)
平成22年12月21日

米山功労者マルチプル(2)



市川俊之
(八潮イブニング)
平成22年12月21日

米山功労者マルチプル(2)



香川重人
(蕨)
平成22年12月21日

米山功労者マルチプル(2)



菊地正浩
(蕨)
平成22年12月21日

米山功労者マルチプル(2)



三澤育馬
(蕨)
平成22年12月21日

米山功労者マルチプル(2)



渡部行光
(川口)
平成23年1月27日

米山功労者(1)



本間 勇
(浦和北)
平成22年10月28日

米山功労者(1)



池永幸生
(八潮イブニング)
平成22年12月21日

米山功労者(1)



白岩輝幸
(八潮イブニング)
平成22年12月21日

米山功労者(1)



高橋嘉生
(蕨)
平成22年12月21日

米山功労者(1)



藤井忠之
(蕨)
平成22年12月21日

準米山功労者



高野博明
(浦和東)
平成23年1月27日

新会員



丹野寿明
(岩槻東)
平成22年9月30日入会
大栄企業(株)
環境保全サービス業



齊藤邦明
(春日部西)
平成22年11月18日入会
総合健康センターホテル春日部エミナス
ホテル



芹澤一人
(越谷南)
平成22年11月18日入会
(株)大地コーポレーション
不動産賃貸業



福地輝久
(大宮)
平成22年12月1日入会
弁護士法人福地輝久法律事務所
弁護士



宮坂秀樹
(浦和北東)
平成22年12月7日入会
司法書士前田合同事務所
司法書士



矢作謙一
(浦和北東)
平成22年12月7日入会
アロー(有)
一般建築



鈴木 茂

(大宮)

平成22年12月8日入会
大宮アルディージャ
プロスポーツ興行

平坂政己

(越谷東)

平成22年12月9日入会
アートメモリー(株)
葬祭業

新井清太

(大宮西)

平成22年12月13日入会
(株)シンエイ
総合設備業

滝沢美行

(戸田)

平成22年12月13日入会
シクロ(株)
損害保険

新見和男

(大宮西)

平成22年12月13日入会
(有)フォルク
不動産賃貸業

古賀 昇

(上尾)

平成22年12月16日入会
(株)飛鳥エンタープライセス
旅行業

名嘉山博喜

(戸田)

平成23年1月7日入会
セイカン(株)
空調整工事

佐々木義弘

(川口北東)

平成23年1月11日入会
カナヒデコーポレーション(株)
建設業

大久保美佐男

(浦和北)

平成23年1月12日入会
(株)トップサービス
保険

富澤春男

(越谷東)

平成23年1月13日入会
ふれあい薬局
調剤薬局

菅原善隆

(大宮西)

平成23年1月17日入会
(株)石善
墓石販売・霊園開発

河原畑光一

(上尾西)

平成23年1月19日入会
(株)アイ・ティ・ブリッジ
セキュリティ機器販売

益田哲慎

(八潮イブニング)

平成23年1月19日入会
(株)益田建設
総合建設業

宮島亜矢子

(上尾)

平成23年1月20日入会
(有)恵比寿亭
飲食店

武藤英彦

(大宮西)

平成23年1月24日入会
総合警備保障株崎玉中央支社
機械警備業

二階堂憲章

(大宮南)

平成23年2月1日入会
二階堂デンタルクリニック
一般歯科

原 仁

(大宮北東)

平成23年2月1日入会
(有)ジャストシステム
産業廃棄物収集運搬・解体工事業

池田晴彦

(大宮)

平成23年2月2日入会
リコージャパン株関東営業本部
事務機器販売

鈴木恭二

(大宮西)

平成23年2月7日入会
(株)すずき建築
塗装・防水業

中村健一

(大宮西)

平成23年2月7日入会
株朝日ネットコーポレーション
新聞小売業

◆ 2010～2011年度各種表彰関係申請書一覧 ◆

国際ロータリー第2770地区
ガバナー 井橋 吉一

各種賞	推薦者		地区締切日(必着)	RI締切日(必着)
RI会長賞	ガバナー	2007年手続要覧 P75参照	2011年3月15日	2011年4月15日
会長賞 インターアクト・クラブ用	ガバナー	2007年手続要覧 P75参照	2011年3月31日	2011年4月15日
会長賞 ローターアクト・クラブ用	ガバナー	2007年手続要覧 P75参照	2011年3月31日	2011年4月15日
小規模クラブ会員増加の表彰	ガバナー	2007年手続要覧 P78参照	2011年5月15日	2011年6月30日
RI会員増強・拡大賞	ガバナー	2007年手続要覧 P77参照	2011年5月15日	2011年6月30日
会員増強推進計画の表彰	ガバナー	2007年手続要覧 P77参照	2011年4月15日	2011年5月15日
対外広報協同プロジェクト最高賞	ガバナー	2007年手続要覧 P76参照	2011年3月15日	2011年4月15日

※以下のホームページより、詳細をご覧いただくことができ、書式もダウンロードできます。

<http://www.rotary.org/ja/Members/GeneralInformation/Awards/Pages/ridefault.aspx>

※地区締切日は、変更になる場合もございます。

※提出先は、全て地区事務所へお願いします。

グループ	クラブ名	2010年 7月1日現在		当月末 会員数		増減	目標 新会員	通算 新会員	当月		通算 出席率 順位
		内女性		内女性					出席率	順位	
第一グループ	浦和	100	0	102	0	2	5	4	85.19	41	34
	浦和東	80	2	79	2	−1	6	2	97.04	3	11
	浦和南	33	0	32	0	−1	6	0	88.51	24	37
	浦和中	40	3	40	3	0	3	1	87.25	28	19
	浦和ダイヤモンド	21	9	21	9	0	3	1	85.22	40	20
	第1グループ計	274	14	274	14	0	23	8	88.64		
第二グループ	浦和北	72	4	71	3	−1	10	2	92.65	12	
	さいたま中央	48	2	48	2	0	3	2	79.17	61	55
	浦和西	12	1	17	2	5	5	5	91.49	16	42
	浦和北東	40	1	44	1	4	3	4	85.27	39	65
	さいたま新都心	38	0	39	0	1	2	1	94.59	9	10
	第2グループ計	210	8	219	8	9	23	14	88.63		
第三グループ	大宮	52	0	53	0	1	8	6	81.80	55	54
	大宮南	33	4	37	5	4	5	4	86.48	37	50
	大宮中央	49	0	48	0	−1	8	4	78.43	63	70
	大宮南東	7	2	8	2	1	3	1	78.10	65	66
	大宮シティ	55	6	58	5	3	8	5	86.67	34	36
	さいたま櫛	16	0	18	0	2	5	2	88.89	22	43
	第3グループ計	212	12	222	12	10	37	22	83.40		
第四グループ	大宮西	42	0	50	0	8	5	8	86.94	32	60
	岩槻	29	4	29	4	0	3	1	60.92	80	78
	大宮北	23	1	22	1	−1	5	1	82.46	52	28
	大宮南西	13	1	12	1	−1	5	0	64.58	79	77
	大宮東	36	0	36	0	0	5	3	91.63	15	8
	岩槻東	28	1	29	1	1	5	1	81.61	56	56
	大宮北東	18	2	18	2	0	5	0	87.03	30	31
	岩槻中央	16	0	15	0	−1	4	0	81.25	58	40
	第4グループ計	205	9	211	9	6	37	14	79.55		
第五グループ	上尾	39	0	40	0	1	5	3	77.12	69	71
	鴻巣	30	0	30	0	0	5	0	80.12	59	26
	桶川	24	0	24	0	0	5	0	79.67	60	74
	上尾西	42	0	43	0	1	5	1	93.35	11	15
	北本	7	0	8	0	1	3	1	83.30	51	41
	上尾東	20	0	20	0	0	2	1	85.00	42	61
	上尾北	27	0	27	0	0	2	2	88.00	25	2
	鴻巣水曜	33	3	33	3	0	5	0	86.54	36	47
	桶川イブニング	15	1	17	1	2	2	2	72.10	74	76
	第5グループ計	237	4	242	4	5	34	10	82.80		
第六グループ	春日部	40	0	41	0	1	5	1	94.63	8	6
	杉戸	24	1	25	1	1	5	2	94.87	6	23
	春日部西	36	3	37	3	1	5	2	89.20	20	35
	庄和	20	0	20	0	0	2	0	92.50	13	16
	春日部南	28	5	30	5	2	4	2	79.07	62	59
	春日部イブニング	21	1	21	1	0	5	0	88.89	22	27
	杉戸中央	24	0	26	0	2	3	2	82.05	53	68
	第6グループ計	193	10	200	10	7	29	9	88.74		

グループ	ク ラ ブ 名	2010年 7月1日現在		当月末 会員数		増減	目標 新会員		通算 新会員		当月		通算 出席率 順位
		内女性		内女性					出席率	順位			
第七グループ	幸 手	42	1	43	2	1	5	1	81.97	54	38		
	蓮 田	31	0	33	0	2	10	3	72.73	73	69		
	久 喜 菖 蒲	56	3	56	3	0	5	0	84.03	46	49		
	栗 橋	14	0	13	0	−1	2	0	83.33	47	67		
	幸 手 中 央	22	1	24	1	2	5	2	73.61	72	44		
	第7グループ計	165	5	169	6	4	27	6	79.13				
第八グループ	越 谷	81	1	81	2	0	20	4	87.00	31	9		
	越 谷 南	46	2	52	3	6	5	7	71.75	75	63		
	越 谷 北	52	0	52	0	0	5	1	86.73	33	32		
	越 谷 東	47	6	47	6	0	3	4	97.25	1	1		
	越 谷 中	15	1	14	1	−1	5	0	84.61	44	52		
	第8グループ計	241	10	246	12	5	38	16	85.47				
第九グループ	草 加	21	2	20	2	−1	5	0	65.00	78	79		
	ハ 潮	46	5	48	4	2	6	3	84.12	45	18		
	草 加 南	10	1	10	1	0	5	0	83.33	47	64		
	ハ潮イブニング	24	1	24	1	0	2	0	89.59	18	12		
	草加イブニング	11	0	11	0	0	5	1	89.13	21	22		
	ハ 潮 中 央	17	0	17	0	0	5	1	76.47	70	73		
	草 加 中 央	21	0	24	0	3	2	3	78.12	64	29		
	ハ 潮 シ テ ィ	9	0	9	0	0	3	0	83.33	47	53		
	草 加 21	8	3	8	3	0	2	0	90.63	17	5		
	第9グループ計	167	12	171	11	4	35	8	82.19				
第十グループ	吉 川	28	1	31	1	3	5	3	77.60	67	57		
	三 郷	29	2	30	2	1	5	1	87.50	27	45		
	三 郷 中 央	19	0	18	0	−1	5	0	87.72	26	48		
	三郷ウェンズデー	20	2	20	2	0	5	0	92.50	13	14		
	松 伏	12	3	12	3	0	5	1	84.84	43	24		
	第10グループ計	108	8	111	8	3	25	5	86.03				
第十一グループ	川 口	83	11	83	11	0	8	2	77.89	66	72		
	鳩 ケ 谷	27	0	27	0	0	5	1	85.57	38	25		
	川 口 東	18	2	21	2	3	3	3	89.28	19	17		
	川口・鳩ヶ谷武南	29	2	28	2	−1	3	0	76.22	71	75		
	川口モーニング	26	0	27	1	1	5	2	97.22	2	13		
	川 口 南	31	4	31	4	0	3	0	65.59	77	80		
	鳩ヶ谷シティ	14	1	15	1	1	2	1	95.24	5	3		
	第11グループ計	228	20	232	21	4	29	9	83.86				
第十二グループ	戸 田	51	5	52	5	1	3	2	86.60	35	51		
	蕨	29	1	27	1	−2	5	0	95.93	4	21		
	川 口 西	27	3	27	3	0	3	0	77.33	68	58		
	戸 田 西	30	3	31	3	1	1	1	81.42	57	33		
	川 口 北	36	2	37	2	1	5	1	94.81	7	30		
	川 口 北 東	27	3	31	5	4	5	4	87.10	29	46		
	川 口 中 央	13	1	12	1	−1	3	0	93.94	10	4		
	川口むさし野	20	1	21	1	1	3	1	66.66	76	62		
	戸田イブニング	20	0	21	0	1	3	1	83.33	47	39		
	第12グループ計	253	19	259	21	6	31	10	85.24				
地 区 合 計	2493	131	2556	136	63	368	131	84.21					

前8号、12月の集計表に訂正がございました。再度掲載致しますと共に心よりお詫び申し上げます。

グループ	クラブ名	2010年 7月1日現在		当月末 会員数		増減	目標 新会員	通算 新会員	当月		通算 出席率 順位
		内女性		内女性					出席率	順位	
第一グループ	浦和	100	0	102	0	2	5	4	91.42	15	29
	浦和東	80	2	79	2	−1	6	2	93.93	11	11
	浦和南	33	0	32	0	−1	6	0	91.38	16	31
	浦和中	40	3	39	2	−1	3	1	100.00	1	14
	浦和ダイヤモンド	21	9	21	9	0	3	1	91.67	13	19
	第1グループ計	274	14	273	13	−1	23	8	93.68		
第二グループ	浦和北	72	4	72	3	0	10	3	98.69	2	4
	さいたま中央	48	2	48	2	0	3	2	88.89	25	50
	浦和西	12	1	17	2	5	5	5	76.19	70	46
	浦和北東	40	1	44	1	4	3	4	87.60	30	61
	さいたま新都心	38	0	39	0	1	2	1	94.59	8	8
	第2グループ計	210	8	220	8	10	23	15	89.19		
第三グループ	大宮	52	0	53	0	1	8	6	84.79	44	51
	大宮南	33	4	37	5	4	5	4	81.08	55	54
	大宮中央	49	0	48	0	−1	8	4	86.17	38	65
	大宮南東	7	2	8	2	1	3	1	78.10	68	67
	大宮シティ	55	6	58	5	3	8	5	86.21	37	34
	さいたま欒	16	0	18	0	2	5	2	79.63	64	44
	第3グループ計	212	12	222	12	10	37	22	82.66		
第四グループ	大宮西	42	0	51	0	9	5	10	80.86	56	59
	岩槻	29	4	29	4	0	3	1	58.62	80	79
	大宮北	23	1	22	1	−1	5	1	95.59	4	26
	大宮南西	13	1	12	1	−1	5	0	64.58	77	77
	大宮東	36	0	36	0	0	5	3	91.04	18	6
	岩槻東	28	1	29	1	1	5	1	88.89	25	52
	大宮北東	18	2	16	2	−2	5	0	79.33	66	38
	岩槻中央	16	0	15	0	−1	4	0	81.25	53	40
	第4グループ計	205	9	210	9	5	37	16	80.02		
第五グループ	上尾	39	0	41	1	2	5	4	89.63	22	70
	鴻巣	30	0	29	0	−1	5	0	90.26	21	28
	桶川	24	0	24	0	0	5	0	85.00	41	73
	上尾西	42	0	44	0	2	5	2	95.95	3	13
	北本	7	0	8	0	1	3	1	71.88	75	49
	上尾東	20	0	20	0	0	2	1	75.00	72	63
	上尾北	27	0	27	0	0	2	2	94.79	7	2
	鴻巣水曜	33	3	33	3	0	5	0	87.12	32	41
	桶川イブニング	15	1	17	1	2	2	2	88.04	28	76
	第5グループ計	237	4	243	5	6	34	12	86.41		
第六グループ	春日部	40	0	41	0	1	5	1	86.43	36	7
	杉戸	24	1	25	1	1	5	2	90.66	19	22
	春日部西	36	3	37	3	1	5	2	83.80	47	36
	庄和	20	0	19	0	−1	2	0	85.50	40	17
	春日部南	28	5	30	5	2	4	2	75.55	71	62
	春日部イブニング	21	1	21	1	0	5	0	95.24	5	25
	杉戸中央	24	0	25	0	1	3	2	81.33	52	66
	第6グループ計	193	10	198	10	5	29	9	85.50		

グループ	クラブ名	2010年 7月1日現在		当月末 会員数		増減	目標		通算 新会員	当月		通算 出席率 順位
		内女性		内女性			新会員	新会員		出席率	順位	
第七グループ	幸手	42	1	41	2	−1	5	1	89.43	23	33	
	蓮田	31	0	33	0	2	10	3	81.82	51	68	
	久喜菖蒲	56	3	56	3	0	5	0	87.06	33	45	
	栗橋	14	0	13	0	−1	2	0	84.12	46	64	
	幸手中央	22	1	24	1	2	5	2	81.95	50	43	
	第7グループ計	165	5	167	6	2	27	6	84.88			
第八グループ	越谷	81	1	80	2	−1	20	4	85.00	41	10	
	越谷南	46	2	52	3	6	5	7	84.80	43	60	
	越谷北	52	0	53	0	1	5	2	89.07	24	32	
	越谷東	47	6	48	6	1	3	5	94.42	9	1	
	越谷中	15	1	14	1	−1	5	0	82.34	49	53	
	第8グループ計	241	10	247	12	6	38	18	87.13			
第九グループ	草加	21	2	19	2	−2	5	0	64.00	79	78	
	ハ潮	46	5	48	4	2	6	3	85.75	39	21	
	草加南	10	1	10	1	0	5	0	75.00	72	69	
	ハ潮イブニング	24	1	25	1	1	2	1	93.05	12	12	
	草加イブニング	11	0	11	0	0	5	1	88.64	27	24	
	ハ潮中央	17	0	17	0	0	5	1	79.41	65	74	
	草加中央	21	0	24	0	3	2	3	78.12	67	37	
	ハ潮シティ	9	0	9	0	0	3	0	74.07	74	57	
	草加21	8	3	8	3	0	2	0	81.25	53	9	
	第9グループ計	167	12	171	11	4	35	9	79.92			
第十グループ	吉川	28	1	31	1	3	5	3	80.28	59	56	
	三郷	29	2	30	2	1	5	1	80.84	57	47	
	三郷中央	19	0	18	0	−1	5	0	80.02	61	48	
	三郷ウェンズデー	20	2	20	2	0	5	0	87.50	31	16	
	松伏	12	3	12	3	0	5	1	80.55	58	30	
	第10グループ計	108	8	111	8	3	25	5	81.84			
第十一グループ	川口	83	11	84	11	1	8	3	80.09	60	72	
	鳩ヶ谷	27	0	27	0	0	5	1	91.16	17	23	
	川口東	18	2	21	2	3	3	3	87.04	34	18	
	川口・鳩ヶ谷武南	29	2	28	2	−1	3	0	77.77	69	75	
	川口モーニング	26	0	27	1	1	5	2	87.96	29	15	
	川口南	31	4	31	4	0	3	0	64.51	78	80	
	鳩ヶ谷シティ	14	1	15	1	1	2	1	90.47	20	5	
	第11グループ計	228	20	233	21	5	29	10	82.71			
第十二グループ	戸田	51	5	53	5	2	3	3	79.80	63	55	
	蕨	29	1	27	1	−2	5	0	91.63	14	20	
	川口西	27	3	27	3	0	3	0	80.00	62	58	
	戸田西	30	3	31	3	1	1	1	84.50	45	35	
	川口北	36	2	37	2	1	5	1	95.10	6	27	
	川口北東	27	3	32	5	5	5	5	83.33	48	42	
	川口中央	13	1	12	1	−1	3	0	93.94	10	3	
	川口むさし野	20	1	21	1	1	3	1	67.85	76	71	
	戸田イブニング	20	0	21	0	1	3	1	86.66	35	39	
	第12グループ計	253	19	261	21	8	31	12	84.76			
地区合計		2493	131	2556	136	63	368	142	84.46			

書の甲子園で青少年交換来日学生パオラさんが金メダルを受賞！

八潮イブニングRC会長 池永 幸生



授賞式でデモンストレーション

(毎日新聞ニュースより
2011年2月6日)
国内外の高校生が書
の技法や表現力を競い、
「書の甲子園」として
親しまれる「第19回国
際高校生選抜書展」(毎
日新聞社、毎日書道会主催)の表彰式が6日、大阪市
北区の毎日新聞大阪本社オーバルホールであった。受
賞者ら約500人が出席。団体の部で優勝した大分県立



受賞の金メダル



中津北高に純銀
の優勝杯が贈ら
れた。

個人の部では
中津北高3年の
黒土沙織さんと、
流通経済大付属
柏高(千葉県)
3年、大竹綾乃
さんが最高賞の
文部科学大臣賞
を受賞。海外部
門で最高賞の外
務大臣賞は、埼
玉県立越谷北高
2年のメキシコ人女子留学生、パオラ・サンチェスさん
に贈られた。

パオラさんは、当地区青少年交換来日学生(草加イ
ブニングRC)。



受賞作品を前に
ホストファミリーと記念撮影

『第8回国際食文化交流会』

国際ロータリー第2770地区 越谷中ロータリークラブ幹事 仲 文 成

「ワー、こんなに種類が多くては食べきれないよ」
200名を超す参加者の歓声である。今年8回目となる
国際食文化交流会は、文教大学の教授であった近藤功
会員が、米山・財団奨学生など外国からの留学生に「日
本人との交流を深め、文化を共有する一番良い方法は
何か」を模索する中で、相互の豊かな食文化を通じて
交流するのが最適であると閃き、「食べ物を語るとき、
皆が幸せになると共に心の交流も図れる」との考えか
ら出発した。

第1回は参加7カ国、人数は70名でのスタートであ
ったが、この事業を聞きつけた越谷市内の多くのボラ
ンティア団体が協力、特に越谷市国際交流協会ははじめ
長江の会、文教大学の教授・学部生・別科生・研究生・
大学院生らの協力と、わがクラブロータリー家族が総
出で協力、今回は17カ国の参加に交流の輪が広まった。

参加国は文教大学の留学生が多岐にわたると共に増
え続け、中国、韓国などアジア地区はもとより北米・
南米・ヨーロッパなど普段口にすることが困難な食を
楽しむことが出来るようになり、参加者からは巻頭の

ような声が多く聞か
れた。

それぞれの国が各
自自慢料理に使う材
料を持参、各チーム
に分かれて2時間の
間に料理を完成。中
でもペルーのオコパやバングラデシュのビクルーなど
聞き慣れないものも味わうことが出来て、数十種類の
お国自慢を楽しむことが出来た。無論、日本も会員夫
人らが餅つき、巻き寿司、おにぎり漬物などの伝統文
化を披露。中でも人気が高かったのが大野会員ファミ
リー総出で提供した「たこ焼き」であった。出来上がる
のを待ちかねた参加者が「早く、早く」と催促をする
有様で、大野会員も汗だくで奮闘していた。

例会で山下良雄会長は、「国を問わず、食は全ての
人に共通して自分たちの国の料理が一番だと信じてい
ると思います。この会は他の国の料理が食べられる絶
好のチャンスであり、他の国の食を通じて会話を弾ま
せながらいろいろな国の方々と文化的な交流をして幸
せな気持ちになっていただき、情報交換の場になれば
これに越したことはありません」と締めくくられた。

山下会長は「わがクラブは少人数のため、この事業
に特化してこれからも地域社会に貢献していきたい」
と熱く語っていた。これからも食を通して世界が心を
一つにして幸せになるよう少しでも貢献できれば、わ
がクラブとしても引き続きがんばっていきたくと会員
一同熱く燃えている。

